



外部リンク [外部リンク](#)
お問い合わせ [公式サイト]

フラー株式会社 ご紹介資料

2023年6月30日

フラー株式会社



ユメ

世界一、ヒトを惹きつける会社を創る。

会社名 フラー株式会社

設立日 2011年11月15日

従業員数 148人

代表 代表取締役会長 渋谷 修太
代表取締役社長 山崎 将司

事業内容 デジタルパートナー事業

本社 柏の葉本社
新潟本社

社名の由来



フルーという社名の由来は、フルーレン（Fullerene）という炭素原子のみで構成される分子構造に由来しています。このフルーレンには、安定していながらも化学反応に富むという、面白い性質があります。そんな『安定』と『柔軟』という相反する性質を併せ持った会社にしたくて、フルーと名付けました。

オフィス

新潟県
新潟本社 NINNO(ニーノ)



新潟県
長岡オフィス

沖縄県
沖縄サテライトオフィス

外部リンクは
2つの本社について [PR TIMES]

千葉県
柏の葉本社 KOIL(コイル)



役員

取締役



代表取締役会長

渋谷 修太



代表取締役社長

山崎 将司



取締役副社長CDO
兼デザイングループ長

櫻井 裕基



取締役CFO
兼経営管理グループ長

宮毛 忠相

執行役員



執行役員
デジタルパートナーグループ長

林 浩之



執行役員CTO
兼エンジニアリンググループ長

伊津 惇



執行役員CISO

伊藤 弘樹

社外取締役

社外取締役

長屋 洋介

監査役

常勤監査役

塚本 幹夫

社外監査役

三木 孝則

社外監査役

田中 慈乃

フルーは高専出身メンバーが創業しました。高専とのつながりが強く、約2割の従業員が高専出身です。
職種別では、エンジニアとデザイナーが全体の半数を占めています。

*従業員数は、従業員兼務取締役、常勤の契約社員を含み、休職者を除いています

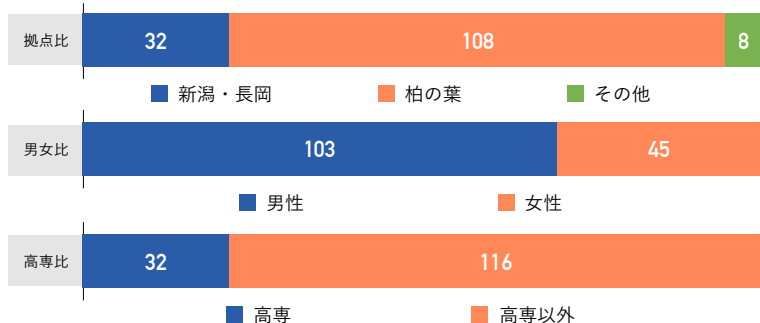
従業員数

148 人

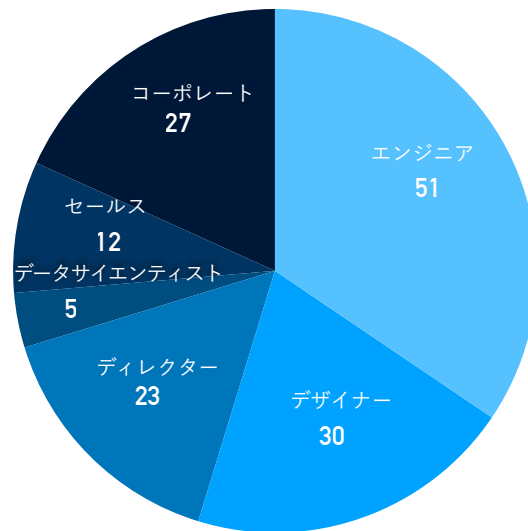
平均年齢

31.6 歳

項目別従業員数 (人)

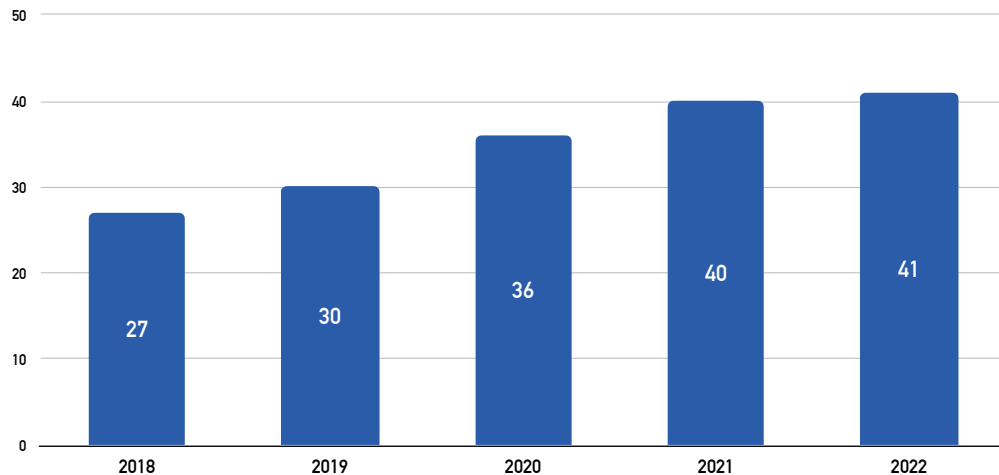


職種別従業員人数 (人)



フラーは2011年の創業当初からアプリ関連の事業を営んでいます。長年培った知見と蓄積したデータを活かし、アプリを中心とした分析から開発まで顧客企業さまのデジタル戦略を推進するソリューションを提供します。

1ユーザーあたりの月間平均利用アプリ数



フラー株式会社「アプリ市場白書2022」より引用

アプリの数は日々増え続けていますが、実際にユーザーが使うアプリは2022年で平均41個。アプリはいいものを少しだけ、高い頻度で使う傾向にあります。

デジタル戦略の推進にアプリビジネスはもはや欠かすことができません。それだけに、市場動向の正しい理解が成功の鍵を握ります。

詳細は、当社発行のアプリ市場白書をご覧ください

[外部リンク](#)
アプリ市場白書2022 [プレスリリース]



デジタルパートナー事業

顧客のデジタル戦略を推進するため、フラーはアプリを中心としたソリューションを提供しています。

顧客のビジネスの成功を第一に考え、自社サービスのApp Apeを含むデータを軸とした市場分析からアプリ開発、データに基づく長期的な戦略立案や改善まで、決して受け身では終わらせない”共創する形”で伴走します。

ソリューション例：

戦略コンサルティング / ワークショップ提供 / App Ape ダッシュボード提供 / アプリオーダーメイド分析 / iOSアプリ開発 / Androidアプリ開発 / クロスプラットフォームアプリ開発 / ダッシュボード提供 / 店舗システム開発 / ポイント基盤刷新 / 既存アプリの運用と並行したアプリの刷新 / アプリレビュー改善施策 / YouTuberによるプロモーションサポート

フルーは、**アプリがいつ・誰に・どのくらい使われているかが分析できる**サービス「App Ape」を提供しています。競合アプリのアクティブユーザー数や、性別年代比率といった、実用的なデータとインサイトを提供しており、多くのアプリ戦略分析を行う企業に利用されています。



App Ape

[外部リンク](#)
App Ape のウェブサイトはこちら

導入顧客の一部

NTT DATA

TBS

NRI 野村総合研究所



LC Link & Communication



BIPROGY

yipitDATA

フルーは、デジタル戦略の推進を構成する6つのステップごとに、適切なソリューションを提案します。
「作りっぱなし」で終わらせることは決してなく、すべてのステップを通して顧客に伴走します。



デジタル戦略の構築

既存事業のデジタル変革を必要とする顧客に対し、市場調査から戦略構築までをフルーのコンサルタント及びデザイナーが目指します。



サービス開発および事業グロース

デジタル戦略に基づき、サービスの設計から開発を行います。スマホ市場における知見を活かしサービスのグロースまで長きに渡り顧客を支えます。



市場分析

ユーザー市場調査
ペルソナ分析
スマホ市場分析



戦略立案

ワークショップ
KPI/KGI設計
中長期サービス戦略
戦略企画書



デザイン制作

コンセプト設計
UI/UXデザイン
プロトタイプ
ユーザーテスト



サービス開発

スマートフォンアプリ開発
Web開発
サーバー開発



マーケティング

販促物制作
各種広告
ASO/SEO



サービス分析

数値分析ダッシュボード
ユーザーヒアリング
サービス分析レポート



一般財団法人 長岡花火財団さま

企画立案 / デザイン企画 / サービス開発 / サービス分析

新潟県の一都市である長岡で行われている花火大会です。戦争で亡くなった人々の慰霊と復興に尽力した先人への感謝、そして世界平和を願う想い。それらの込められた特別な花火大会が、日本三大花火の一つである長岡花火です。毎年、100万人以上の人々に感動を与え続けています。

その感動の裏側にあるのは、長岡花火財団さまをはじめとした、運営する方々の努力。私たちフラーは、アプリの開発だけでなく、熱い思いを持った運営者の方々と共に、感動を創り続けていきます。

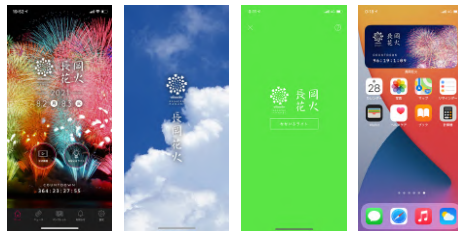


[外部リンク](#)
長岡花火公式動画（フラー作成）

デジタルパートナー事業の始まり、長岡花火公式アプリ

フラーは、2017年に長岡花火大会の公式アプリをリリースしました。ユーザーのフィードバックや現地調査を繰り返し、4年連続で改善を行っています。

コンセプトは『たった4時間を最高にする』アプリ(花火大会は1日あたり2時間のプログラムで、合計2日間の開催となります)。会場地図や渋滞状況はオフラインでも確認できます。iOSウィジェットという最新のOSアップデートにも対応しており、常に世界一の花火大会アプリを目指しています。



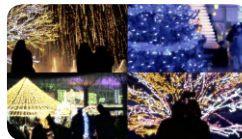
長岡花火 公式アプリ



※花火大会当日を主目的として、多く要とまでアップデートを行い内容を入念確認しているため、常にダウンロードするとコンテンツが少なく感じます

フラーはこれまで、アプリに限らず、長岡花火全体のデジタル戦略を推進することに重きを置き、現地でのゴミ拾いや運営会場での現状把握を通じて、現地運営の人たちの気持ちを理解することに努めてまいりました。正しい分析と改善判断を行うためにアプリを介した大規模なアンケート調査を行ったり、公式動画を作成したプロモーションを行ったり、現地での地図管理をデジタルで行うための業務サービスを開発したり、公式アプリとは別の道路交通情報を把握するためのアプリを開発して分析に役立てたりと、花火大会自体を成功させるための施策を次々と展開していきました。

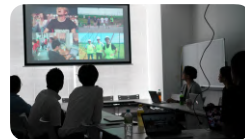
アプリはあくまで一手段であり、顧客の本来の目的を達成させるためにアプリを中心とした領域全体を改善してこうとする姿勢が、今のデジタルパートナー事業の発展へとつながっています。



長岡花火ウィンターファンタジー



公式動画の作成



長岡花火財団さまとの振り返り会

花火大会のゴミ拾いから根付いた、体験と当事者意識

フラーの長岡花火公式アプリ開発スタッフは、大会当日、現地に設置された詰所でアプリの運用・保守を行うほか、朝は会場のゴミ拾いに励むなど当事者意識を持って長岡花火に関わっています。

また、開発スタッフでないメンバーも観客として長岡花火に参加し、アプリの使い心地や当日現地で感じたことなど、改善点のヒントとなりうる情報を率直に開発スタッフへフィードバック。

アプリの開発だけでなく、長岡花火大会のメンバーとして長岡花火のファンとして、関わり続けていきます。また、フラーを育ててくれている新潟へテクノロジーの力を還元し、新潟が元気になるようさまざまな貢献をしたいという思いから、花火協賛やアリスポンサーとしても長岡花火に協力させていただいています。



外部リンク [🔗](#)
NHKのスマホ向けアプリ『NHK キッズ』にて、アプリの開発とデザインを担当[プレスリリース]



外部リンク [🔗](#)
Nintendo Switch用ソフト「あつまれ どうぶつの森」のゲーム連携サービス「タヌポータル」[プレスリリース]



HARD・OFF®

お売り下さい



株式会社ハードオフコーポレーションさま

市場分析 / 企画立案 / デザイン企画 / サービス開発 / マーケティング / サービス分析

循環型社会の実現に向けた「Re*NK CHANNEL（リンクチャネル）構想」。ハードオフコーポレーションさまは、全国に900店舗以上を展開するリアル店舗を中心に据えた、この新しい形のオムニチャネルの実現を目指しています。フラーは、その推進において重要な「デジタル領域の改革」について、事業提携を結びスピード感を持って進めています。クライアントアプリの企画制作から店舗スタッフの業務改善まで、幅広い事業領域に対して戦略を共に検討しながら、アプリシステムの開発を行っています。

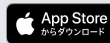


全国に店舗展開する企業のデジタル領域を改革

フラーは、ハードオフコーポレーションさまのデジタル領域を改革するにあたり「文化を理解すること」を大切にしています。ただ再形成するのではなく、洗練させてより強みを活かすことが「Re*NK CHANNEL構想の実現に必要なことだと確信しているからです。そのため、プロジェクトメンバーも店舗に頻繁に通い、スタッフに話を聞く場もたくさんいただいています。理解した文化を元に、店舗スタッフ・フランチャイズ・フランチャイズ・ハードオフコーポレーションの構想推進担当者と共に、ハードオフグループの一員として「Re*NK CHANNEL」を創っています。



オファー買取



『オファー買取』は、家にあるモノを手軽に出品することができ、出品したモノに対して、全国のハードオフグループ店舗から買い取り依頼（オファー）が来るアプリです。日頃、リアル店舗で買い取りを行っているプロのスタッフによる査定を、アプリを通じて提供いたします。そうすることで、コミュニケーションによるストレスを極限まで減らした体験を創りたい、そんな意識で開発に努めています。



ハードオフ公式アプリ



フラーが全面リニューールを手掛けた『ハードオフ公式アプリ』は、店舗での「楽しさ」という体験にフォーカスしています。店舗へのチェックイン機能と連動して、全国津々浦々の店舗を訪れた軌跡を記録する「ハードめぐり」という機能は特に、元々ファンの方々が楽しんでいただいていた「色々な店舗をめぐる自分だけの掘り出し物を見つける」という楽しみ方を、公式アプリとして後押しする機能です。

名ばかりのDXではない、本当のデジタル戦略へ

フラーはアプリ開発だけでなく“Re”NK CHANNEL構想の実現に向けて、ハードオフコーポレーション子会社のリンクチャネル社に開発組織を内製化するための採用・教育のサポートから、プロモーションについての企画提案まで、幅広い事業領域で戦略を共に検討して進めています。

特に公式アプリの場合は、店舗も一体となったプロモーションのため、アプリのリニューアルリリースに合わせて店頭貼る紙ポスターのデザインディレクションも担当しました。従来のデザイン制作会社とも協力して、リアルとデジタルで統一感のあるプロモーションとなるよう意識しました。

そして構想実現の元になる戦略は、ハードオフコーポレーションさまとフラーの間で認識のズレが出ないよう半期ごとに検討会を開催し、定期的に振り返りアップデートする体制を取っています。



フラーは、オフア買取アプリのプロモーションも行っております。プロが適正な査定をしてくれることに安心感を感じるユーザーに向けて、人気Youtuberにオフアアプリで買い取りを体験してもらうプロモーション動画を作成しました。また、オーディオ・ガジェット専門ウェブサイトとのタイアップ記事やTwitter広告など、適切なターゲットに向けてプロモーションを行い、リユース業の生命線である買取数の増加につなげています。

[外部リンク](#)
kimimaro [YouTube]

[外部リンク](#)
アウトドアファミリー [YouTube]

そのほか、店舗スタッフが使用する業務システム用のアプリ、ウェブサイトなどもフラーが手がけ、ハードオフコーポレーションさまのデジタル領域に幅広く携わっています。



みんなではじめる街づくり



東急株式会社さま

市場分析 / 企画立案 / デザイン企画 / サービス開発 / マーケティング / サービス分析

2022年に創業100周年を迎える東急株式会社さまは、鉄道事業を基盤とした「街づくり」を根幹に置きつつ、人々の日々の生活に密着したさまざまな領域で事業を展開しています。特に近年のデジタル化の流れの中では、長年にわたり蓄積している「リアルな場での街づくり」の知見と「デジタル」を融合させた持続可能な街づくりの実現に向け、新規事業開発に積極的に取り組んでいます。

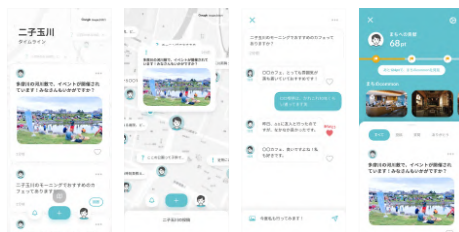


みんなではじめる街づくり、common

「common」が提供するの、アプリのマップに連動したリアルタイムの地域内コミュニケーションを可能にする、以下の3つの機能です。

- ・街の情報を共有する「投稿機能」
- ・街の困りごとや疑問を解決していく「質問・回答機能」
- ・上記2つの機能を利用者が活用することで「街への貢献が数値として可視化される機能」

これらにより、利用者間のコミュニケーションの活性化を促進します。将来的には、街の中にある様々なサービスとつながることで、一人一人のライフスタイルに応じた、地域内のさまざまな生活シーンを支える「生活基盤プラットフォーム」となることを目指しています。



フラーは、アプリ開発だけでなく、将来的に東急株式会社さま内部でデジタルプロダクト開発組織を内製化するためのサポートから、プロダクトをユーザーに広めるためのプロモーション施策の企画提案・デザイン制作まで、幅広い領域で戦略を共に検討して進めています。また、開発メンバーは、実際に二子玉川に何度も足を運んで街の雰囲気を感じ、住民の方々とお話させていただき、住民の方々に喜んで使ってもらえるアプリになるよう企画の検討を行っています。

また、アプリリリース後の2021年4月には、1週間に渡って主要メンバーが二子玉川に滞在。二子玉川で感じたことや、住民の方々へのユーザーヒアリングでいただいたフィードバックを、アプリの改善に繋げています。

フラーでは、常に現地に足を運びユーザーの声に耳を傾けながら共創していくことが、アプリ開発においてももっとも重要であると考えています。





株式会社スノーピーク さま

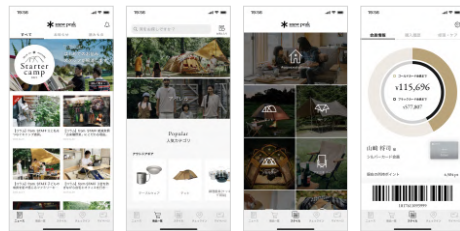
市場分析 / 企画立案 / デザイン企画 / サービス開発 / マーケティング / サービス分析

オートキャンプ事業を中心に、多岐にわたり自然指向のライフスタイルを提案・実現しているSnow Peakさまと共に、Snow Peakや野遊びをより身近に感じてもらうことを目指して、会員情報のデジタル化、ユーザーの利便性やニーズにあった商品の提案などを可能にするアプリを企画制作しました。ユーザー体験の向上を目指し、Snow Peakさまと共に継続的に開発を行っています。



「Snow Peak」品質をアプリで実現する

アウトドアブランド「Snow Peak」の公式アプリです。イベントや新商品のご案内など、最新の情報をユーザーにお届けするニュース機能や、カードレスでお買い物を楽しめるポイントカード機能を搭載。お気に入りの店舗で来店ポイントを受け取るチェックイン機能、商品を検索してオンラインストアでご購入いただけるショッピング機能もあります。さらに、商品が壊れてしまった時に、修理を依頼できるアフターサービス機能まで備えており、製品から体験にいたるまで「Snow Peak」の品質を存分に活かした、ユーザー評価が極めて高いブランドアプリに仕上がっています。



Snow Peak



フラーではプロダクト開発をするにあたり、プロジェクトメンバー自身がユーザーとなってみることを大切にしています。Snow Peakさまの公式アプリの開発においても、新潟県三条市にあるSnow Peak Headquarters キャンプフィールドへお邪魔して、プロジェクトメンバー全員で実際にキャンプを体験し、そこで実際に得た知見や感じたことをアプリの機能改善などに反映しています。

ただのものづくりだけで終わらせないよう、ユーザー視点で大勢にした開発を行っています。

Snow Peakさまとは、開放的な環境でより自由で良い意見が出るように野外でワークショップやミーティングを行うこともあります。



株式会社 TBSテレビさま

App Ape Enterpriseプラン

株式会社TBSテレビは、TBSホールディングスの連結子会社であり、関東広域圏を放送対象地域としてテレビジョン放送を行う特定地上基幹放送事業者です。ドラマ番組で多くの話題作を出しているほか、系列のテレビ局が全国に25カ所以上あるため、地域のニュースを報道するためのネットワークが強いことが特徴です。



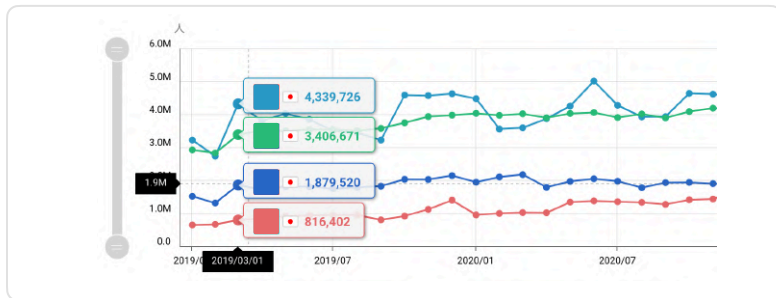
アップエイプを利用した自社アプリの改善

TBSのビデオ・オン・デマンド (VOD) アプリ「TBS FREE」の市場状況の把握に使用していただいています。各社が提供するVODサービスの状態を把握し、市場における自社アプリのポジションを定点把握すると共に、ユーザーから支持されたコンテンツを特定するなど、自社アプリの価値向上にもお役立ていただいています。

[外部リンク](#)

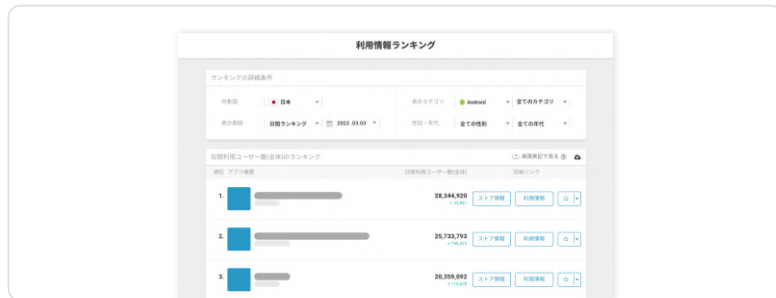
App Ape のウェブサイトはこちら

App Ape : アプリ比較



最大6個のアプリを、横並びで比較・分析が可能です。
一度分析したセットは比較コレクションとして保存でき、保存したセットはいつでも呼び出し分析が可能です。

App Ape : 利用情報ランキング



独自の推計データを用いた、利用ユーザー数のランキングです。
カテゴリごとの市場調査やポジショニング、トレンドなどをリアルタイムに把握することができます。

フラーは、未来のIT人材を育て、地域の発展に貢献するため、教育機関との連携や地域貢献の取組みを積極的に行なっています。



高専キャラバン

フラーは、現役高専生向けキャリアイベント「高専キャラバン」を開催しています。高専出身者によるキャリア講演などを通して、「従来の高専生が選んできた進路」だけではなく、新たなキャリアの可能性を提示します。



スポーツ支援

フラーは、アルビレックス新潟のオフィシャルクラブパートナーです。サポーターの皆さまと一緒に、全力でアルビレックス新潟を応援しています。




産学連携

フラーは、本当に必要とされるIT教育の実現のため、教育機関との連携に取り組んでいます。これまで、長岡高専や函館高専、筑波大学などの教育機関と連携し、IT人材や起業家育成のプログラムを授業の一環として提供しています。

スマホのデジタル戦略は、丸ごとフラーへ。



外部リンク 
お問い合わせ [公式サイト]

フラー株式会社

<https://www.fuller-inc.com/>